

第159回東三河サイエンスカフェ 2016年3月17日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ

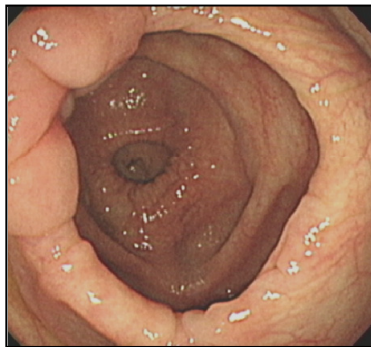
検索

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

CCDイメージセンサ (CCD Image Sensor) — 情報A-Z「C」の巻 —

CCDイメージセンサは、光を電気信号に変換する半導体素子のひとつで、デジタルカメラやビデオカメラ、コピー機など、身近な多くの機器に用いられています。特に、情報入力機器として、さまざまな分野で活用されています。



これは「大腸カメラ」の画像例。きれいな腸管です。

今宵は、CCDイメージセンサについてサイエンスしてみましょ。

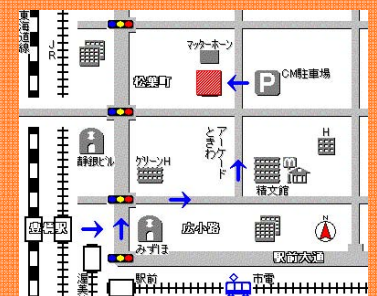
- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
例えば、いわゆる「胃カメラ」は、CCDイメージセンサの恩恵を受けた機器の代表でしょう。それまでのグラスファイバーを用いたものに比べ、検査・診断の精度や安全性が、格段に向上しました。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第159回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp
FAX：(0532)44-1304
申込〆切：3月16日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学 豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252